

No.116

会津支部だより

発行者 高田 直樹
担当者 阿部 浩子

平成 30 年度会津支部総会

平成 30 年度会津支部定期総会は、4 月 20 日、竹田総合病院竹田ホールで行われました。

開会にあたって高田支部長より、5 月に第 50 回という記念すべき県学会が会津で開かれること、現在準備を進めているが皆さんのご協力に感謝しますとあいさつがありました。

続いて県技師会の柴田副会長が、県学会の教育カンファランスで、病棟、内視鏡、手術室、在宅など検査室外の業務への取り組みについてとりあげることを話されました。また、検体採取の講習会を早めに受講してほしいこと、2020 年の全国学会が宮城県を会場に福島県担当で行われることが決まったことについての報告もありました。

その後会津支部顧問の横澤先生より、遺伝子検査を主体として病気の特徴にあった治療が行われるようになっており、国際的に通用する検査データが必要だとのお話がありました。

総会は、会津医療センターの小島原研司さんを議長に選出し議事に入りました。議事は滞りなく審議され全て承認されました。

今回改選された役員は次のとおりです。

【30・31 年度支部役員】

支部長	高田 直樹	(竹田総合病院)
副支部長	小林 修一	(坂下厚生総合病院)
副支部長	阿部 浩子	(会津医療センター)
事務局長	谷ヶ城 弘雄	(会津中央病院)
学術部長	宮田 あき子	(山鹿クリニック)
厚生部長	小滝 昇	(竹田総合病院)
副厚生部長	渡部 里絵	(会津西病院)
会計	瀧澤 宏子	(会津医療センター)
幹事	渡部 早苗	(坂下厚生総合病院)
幹事	石田 久敏	(高田厚生病院)
幹事	星 勇喜	(竹田総合病院)
幹事	加藤 淳	(会津中央病院)
幹事	渡部 政一	(県立南会津病院)
幹事	星 雄一	(保健衛生協会会津地区センター)
幹事	角田 章彦	(会津中央病院 BML 検査室)
幹事	武石 宣子	(会津西病院)
幹事	渡部 文彦	(会津医療センター)
幹事	二瓶 憲俊	(竹田総合病院)
幹事	國分 和子	(竹田総合病院)
幹事	大戸 高広	(会津中央病院)
監事	矢木 健	(竹田総合病院)
監事	渡部 和也	(会津医療センター)



会員紹介

会津支部に新しく入られた方々です。
よろしくお願ひします。(順不同 敬称略)

芳賀沼 希映	(南会津病院)
折笠 彩	(山鹿クリニック)
飯塚 諒	(竹田総合病院)
小澤 玲亜	(竹田総合病院)
澁谷 涼子	(竹田総合病院)
新田 佳帆	(竹田総合病院)
松尾 大志	(竹田総合病院)
中丸 栞	(会津医療センター)
星野 由希	(会津医療センター)

第50回福島医学検査学会

第50回福島医学検査学会が、5月26・27日に会津大学を会場に行われました。天候にも恵まれ、2日間通して約450名の参加がありました。

1日目の教育カンファレンスでは、まず現在認定認知症領域検査技師として活躍されている前島澄子先生から、認知症に関する定義や検査についてわかりやすく話していただきました。

次に「検査技師に期待すること」をテーマに、検査室から飛び出した様々な業務について3名の方が発表し、続くディスカッションでは活発な意見交換がなされ、実り多い討議がなされていました。

特別講演では、獨協医科大学の入澤篤志先生に「胆膵疾患に対する消化器内視鏡診断の進歩」の題で、最近の進化した内視鏡検査での診断から治療までを、多くの画像を交えて非常に丁寧に教えていただきました。

その後の情報交換会にも多くの参加があり、鶴ヶ城太鼓の勇壮な演奏もあって盛会でした。



2日目の演題発表には42題の発表があり、各会場では熱心な質疑応答がなされていました。続く式典、総会も滞りなく終了しました。

参加された皆様、実行委員、運営委員の皆様、お疲れさまでした。



会津支部学術講演会

平成30年4月20日、支部総会に引き続き、学術講演会が開催されました。

今回は竹田総合病院皮膚科科長の岸本和裕先生に「皮膚疾患クイズ」～身近な皮膚疾患編～と題して講演していただきました。

様々な症例を写真とともにクイズ形式で紹介していただき大変興味深いものでした。また、質問に対しても率直に解りやすく回答していただきました。



会津支部親睦会

平成30年6月14日午後6時30分から「焼肉丸忠」にて会津支部親睦会を開催しました。福島県医学検査学会の直後で皆様たいへんお疲れの中ではありましたが、35名の多くの方にご参加いただきました。これから迎える猛暑の前に沢山お肉を食べて、わいわい楽しく盛り上がりました。
(竹田総合病院 小滝昇)